令和 6(2024)年度 多摩大学 2 学部共通 一般選抜総合問題 小論文課題

以下の文章には現在の日本経済の全体像が書かれている。この文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

【文章】

日本の経済で起こっている大きな問題のひとつに、モノの値段が安くなることがある。

しばらく前から、あちこちで「価格破壊」が行われ、それ以前では考えられなかったような安い値段でモノが売られるようになった。町のあちこちで人気を得ているのは「激安店」だ。家電製品や衣料品、靴など、信じられないような安い値段で売っている店がたくさんある。レストランでも、以前はかなりの値段がしたであろうおいしいものが、今ではより安い値段で食べられる。100円均一の店も多くでき、どこも多くの人でにぎわっている。

成功している店のほとんどは料金を激安にして売り出した店だ。そのため、一般の店が客を減らし、特にデパートなどはどんどんと店を閉鎖しているのに、安売りの店ばかりが広まっている。

そうなると、ほかの店も安くせざるを得なくなる。どこもかしこも、安売りになる。社会全体が低価格競争になっていく。

なぜ、これほど激安競争が起こるのか。不況のために安いモノしか売れないので、だんだんと企業は商品の値段を下げていった。だが、それだけではない。

グローバル化によって、工業製品は人件費の安い中国やベトナムなどで作られるようになった。そこから安い製品が輸入されてくる。日本で作られた製品も、これまでのままでは売れないので、人件費を低くおさえ、経費をできる限り下げて、安くする。どんどんとモノの値段が下がってくる。正規労働者を減らして、アルバイトやパートの従業員を増やして、少しでも人件費を減らそうとする。

こうなると、消費者にとってはありがたいことのように見える。だが、実はそうでもない。

モノの値段を安くするために、企業は人件費を下げるようになる。そうなると、人々は給料が下がるのでモノを買えなくなる。多くの人が貧しくなる。すると、ますますモノの値段が下がっていく。

しかも、モノの値段がどんどん下がると、人々はモノをますます買わなくなる。もう少し待てばもっと安くなるのではないかと考えて、買い控えるようになる。そうなると、経済が回らなくなって、ますます景気が悪くなる。景気が悪くなると、ますます給料が下がり、モノが買えなくなるから、もっと値段が下がる。

このように、だんだんとモノの値段が下がり、給料も下がり、景気が悪くなっていくことを、「デフレ・スパイラル」と呼ぶ。値段が下がる状況（デフレーション）が、らせん状（スパイラル）につながっていく悪循環を指す言葉だ。

しかも、企業は、新しい技術を研究したり開発したりするよりは経費削減に力を入れるので、新しい製品が生まれない。そうこうするうち、韓国や中国の企業が新しい技術を開発していくのに対して、少し前まで新技術を次々と開発した日本企業が後れをとるようになってしまった。

また、日本が内向きであったことも、日本経済低迷の原因のひとつだったといわれる。たとえば、

日本の企業は「ガラケー」と呼ばれる携帯電話の開発を競い合っていた。「ガラケー」とは、「ガラパゴス携帯」の意味で、「ガラパゴス諸島のように、世界の進化からとり残された携帯」を意味する。世界的には、そのような技術は顧みられず、別の技術の方向に進んでいたのに、日本の場合、日本人だけを相手に十分に市場が成り立つので、それ以外の競争をしなかった。そうしているうちに、日本の企業は競争力を失っていった。

もうひとつは、日本の高齢化、人口減少が挙げられる。日本は急速に高齢化し、人口が減少している。これでは生産にも限界があり、消費も先細りになるのが目に見えている。しかも、このような状態になると、年金がもらえるかどうかの心配が残る。そうなると、できるだけ貯金をして老後に備える必要がある。お金を消費に回している余裕がない。そうなると、ますます消費は冷え込んで、景気は浮揚しない。

今後、日本経済の低迷を打開していくためには、改めて日本の強みを把握し、それを活かしていくことが必要になるだろう。日本の強みとして長く経済を支えてきたもののひとつに、高い技術力がある。これまで日本は新しい技術を開発して世界をリードし、それが経済的な発展につながっていた。今は一時的に停滞しているように思われるが、それでも日本の技術力に対する国内外の評価は依然として高い。ただし、すでに述べた技術の「ガラパゴス化」に見られるように、海外市場をうまくとり込むことができず、新しい技術の研究開発が必ずしも競争力につながっていないところがある。これからは、時代の動向とニーズを十分に見定めながら、より効率的に研究開発のための投資を行っていくことが求められる。

（出典：樋口裕一「18 歳から 100 歳までの日本の未来を考えるキーワード」Gakken）

【設問】

以下の論点のうちのひとつを選んで、それが社会にとってよいことなのかどうか、どうすればもっと良くなるのかについてあなたの意見を 400 字以上 800字以内で書きなさい。

論点

1.モノの値段が安くなること
2.100円均一の店
3.正規労働者の減少
4.ガラパゴス化
5.日本の技術力